



和小だより

弟子屈町立和琴小学校

6月30日 発行者 校長 大山道弘

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



運動会を終えて

校長 大山 道弘

清々しい初夏を迎え、木々の緑も日増しに深くなってまいりました。カッコウの鳴き声が夏の到来を告げています。

6月17日は晴天の下、運動会を無事終了することができました。お忙しい中、温かい声援と親子種目や自治会種目への出場など、ご協力ありがとうございました。

運動会は、教育課程上「特別活動」の健康安全・体育的行事に位置づけられています。運動会当日だけが学習の場ではなく、それに向けての実行委員会や縦割り班活動、全体練習などが学習の場になります。

運動会にも、いくつかの目標があります。本校では「体育科の学習の成果を実感する」と「役割や責任を果たし、主体的に取り組む態度の育成」を目標としてきました。特に、実行委員会や縦割り班活動、全体練習などを通して、「自分の役割に責任をもって行動し、他者と協力すること」を重点に運動会の取り組みを進めてきました。

例えば、6年生は、「実行委員会などで、みんなのことを考えて話し合いや準備を進める」「しっかりとみんなのことを考えてチーム会議や練習を進めていく」など、最高学年として自分の役割に責任をもちつつ、他者の参加意識を高めることも考えた目標を立てていました。1回目の縦割り班活動では、「話し合いの準備ができていなかったのも、事前に準備をしっかりとしたい」「話に参加できない人がいないか確認しながら話し合いを進められるようにがんばりたい」と振り返っていました。全体を見ながら話し合いを進めることは、大変難しいことです。異なる意見を聞いて理解し、考え方を整理することによって、みんなが納得する着地点を見つけようと努めます。運動会の取り組みを通して培われた責任感や協力性、合意形成を目指した話し合い活動の経験は、今後の学習活動や児童会活動へと生かされてくることと思います。

保護者の皆様には、運動会や学芸会などの発表の場で、お子さんの成長を感じていただけることが多いかと思います。しかし、そこへ向けての取り組みの中にこそ、成長へとつながる努力が見られます。これからも、学校では過程を大切に教育活動を展開してまいります。ご家庭でもお子さんの頑張りを聞いていただきますよう、お願いいたします。

< 7月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	土	週休日		×
2	日	週休日		×
3	月	安全点検日 午前授業	12:45	○
4	火	全校集会 ALT	14:00	○
5	水	ふるさと遠足(予備日)	14:00	弁当
6	木	図書館バス	14:00 14:55	○
7	金	避難訓練 ALT 参観日 学級懇談	14:00	○
8	土	週休日		×
9	日	週休日		×
10	月	清掃週間(～21日)	14:00 14:55	○
11	火	ALT	14:00 14:55	○
12	水	体力テスト お話タイム	14:00	○
13	木	避難訓練(予備日)	14:00 15:20	○
14	金	児童委員会	14:00 15:20	○
15	土	夏のふるさと体験学習	12:00	×
16	日	週休日		×
17	月	海の日		×
18	火	ALT	14:00 14:55	○
19	水	水泳授業 お話タイム	14:00	○
20	木	図書館バス	14:00 14:55	○
21	金	ALT クラブ	14:00 15:15	○
22	土	週休日		×
23	日	週休日		×
24	月	大掃除 ヒグマ教室	14:00 14:55	○
25	火	1学期終業式 午前授業 給食なし	12:15	×
26	水	夏季休業開始(～8月21日)		×
27	木	弟子屈町いじめ撲滅サミット		×
28	金			×
29	土	週休日 子どもクラブ		×
30	日	週休日 子どもクラブ予備日		×
31	月			×

6月の和っ子

■屈斜路自治会・和琴小学校合同運動会

<スローガン>

いきをあわせて、一生けんめいなすがたを見せよう！

17日（土）に令和5年度の運動会を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で、去年は規模を縮小して開催した合同運動会ですが、自治会役員・PTA役員・和琴小学校で慎重に検討した結果、今年度は昨年よりも規模を拡大し、合同運動会として開催することといたしました。

一人一人がしっかり目標を決め、練習や準備を一生懸命がんばって迎えた運動会当日。開会式では、児童会長がスローガンに込めた思いや感謝の気持ちをしっかりと伝えてくれました。また、低学年の5人は元気な声で堂々と選手宣誓をすることができました。



徒競走ではどの子もゴールに向かって精一杯走りました。「玉入れ」「綱引き」「ぼくのチームは何色？」「リレー」の団体種目は保護者とチームを組んで行いました。また、「玉入れ」「綱引き」

「ぼくのチームは何色？」は地域の皆さんも参加し、大いに盛り上がりました。

練習の成果を発揮した「和っ子ソーラン」。親子で楽しく取り組んだ「屈斜路は摩周メロンの名産地！」。競技、準備等最後まで本当にみんながよくがんばった運動会になりました。

今年度は岩原教育長をはじめ多くの来賓の方々にも来ていただき、子どもたちの競技や演技に取り組む姿に応援をいただくことができました。また、前日の会場準備では、自治会役員や保護者の皆様にご協力をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



■いじめアンケート実施しました

●いじめとは？

一定の人間関係にある児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為であって、対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの（いじめ防止対策推進法より）

学校は集団生活の中で様々な事を学ぶ場です。多様な育ち方をしてきた児童が集まり生活をすると、衝突やトラブルが原因で心身の苦痛を受ける事はいつでも起こり得ます。苦痛に寄り添って対応していく事はもちろんですが、それを回避、又は解決にもっていく態度や考え方を身に付けることも集団生活の中で学ぶべき事と考えています。

さて、5月末に実施したいじめアンケートにおいて、本校では「いじめ行為」として認知できる事例はありませんでした。だからといって軽視せず、状況が悪化しないよう指導や見守りを続け、子ども達がより良い人との関わり方を学ぶきっかけとしたいと考えています。

いじめには、加害意識がない場合や、被害にあっても否定したり自己の責任を口にしたりする場合があります。「いじめアンケート」のみならず、今後も他のアンケートや面談、見取りなどを通して事実把握に努め、被害者の苦痛に寄り添った対応ができるよう心がけていきます。それと同時に、他者を思いやる心にあふれ、いじめ行為を行わない、認めない雰囲気为学校に作り上げていきたいと思ひます。

PTA古紙回収 9日（金）

たくさんの地域の方々にご新聞・古雑誌、アルミ缶等をお持ち寄りいただきました。今回の回収で得られた収益は、運動会の景品代やPTAの活動に使わせていただきます。地域の皆様、ご協力いただき本当にありがとうございました。



和琴小ホームページ <http://163.44.3.160/app-def/S-102/washou/>

和琴小学校の取り組みや児童の活躍等を随時紹介していきます。

PTAや地域のお話も掲載してありますので、ご一読のほど、よろしくお願ひいたします。

